

屋久島町立 金岳小・金岳中学校

# 金岳だより

平成三十年 二月 十日 発行

校長

暦の上では立春を過ぎ、春の訪れに期待が膨らみますが、実際には三寒四温のこの季節、本格的な春を思わせる暖かい日はそうそう長くは続かないようです。しかし、よくよく目を凝らしてみると、校庭の草花にも春の訪れを感じさせるかわいらしいつぼみを見つけることもできます。木や草や花は、ちゃんと季節の変わり目を感じ取り、来たるべき春に備え、着実に準備が進められていることに気付かされます。

さて、早いもので、子供たちが今の学年になって十か月余りが過ぎようとしています。そして中学三年生は、残り一月ほどで、いよいよ九か年間の義務教育を終え、島立ちの日を迎えます。二年前の新岳噴火による全島避難や帰島後の復興に向けた日々が、ちょうど中学校生活と重なった卒業生二人でした。それぞれに厳しい生活環境の中でしたが、学校のリーダーとしての役割を自覚し、様々な場面で活躍してくれました。そんな二人の思いを大切にできるよう、学校をあげて厳粛で清新な気分を味わう金岳小中学校らしい卒業式にしようと職員や在校生で話し合っているところです。

大切な子供たちの旅立ちが近付くたびに繰り返し思い出す言葉があります。国民教育の父、森信三先生の遺された言葉「人間は一生のうち逢うべき人には必ず逢える。しかも一瞬早過ぎず、一瞬遅すぎない時に」。教師に成り立ての頃、新任の私に当時の校長先生が教えてくださった言葉です。今は亡き恩師がどのような思いでお話されたのか、臆気ながらではありませんが、この年になってようやく、わかるようになります。教師にとつて、自分を伸ばしてくれる方々との出会いももちろん大切ですが、それ以上に目の前の子供たちを見て、「そうか、この子供たちに出会うために、自分は教師になった

んだなあ。」と感じ取れる教師は幸せです。「目の前の子供たちのために少しでも力になりたい。」それが教師として最も大切にしたい姿であり、出会いたいと思います。

この時期になると教師は、子供たちが今の学年で身に付けるべきこと(学習面、生活面、その他)がきちんと身に付いているかを振り返ります。「今やるべきこと(身に付けるべきこと)」は、今やる(身に付ける)ということですが、もし不十分ならば残り一か月できちんとできるように努力してまいります。次の学年に積み残して、卒業(島立ち)・進級させないことが大切だと考えているからです。子供たちの様子を御覧になって、不十分だと感じることはありませんでしたら、遠慮無く担任を通して、あるいは直接校長や教頭にお知らせください。学校でできることは、よりよい方向で最大限の努力をさせていただきます。よろしくお願いいたします。

## 気象庁 出前授業



一月三十日(火)に、小学校五年生・中学生を対象に気象庁による出前授業を実施しました。授業内容は、現在の新岳の状況と気象についての二部構成で行われました。

前半の「新岳の状況について」では、様々な機器を用いて測定している「山の膨らみ具合」等四つのデータの表す意味とその分析結果の説明があり、結果として「新岳はまだ活動している」ことを教えていただきました。

後半の「気象」については、クイズ形式で実施され、児童生徒の事前の質問にも答えていた大きながらの授業でした。畳一枚に一ミリメートルの雨量が一升瓶の量に相当すること、年間降水量を比較し、日本には砂漠ができないことまた実際に番屋ヶ峰に設置されている雨量計のモデルに水を注ぎ入れ計量する仕組みを学



習しました。また、雲と霧の違いを学習したり、ペットボトルを利用して一人一人雲の発生する実験を行ったりと、児童生徒が大変楽しく学習することができました。また最後に防災の観点から、「早めの避難」の大切さを御指導いただきました。

## 合同会食 ・ 家庭教育学級試食会



二月五日(月)に、給食技師の さん・ さん、看護師の さん、仮設校舎に毎日給食運搬して下さった さんを御招待しての合同会食を体育館で実施しました。小学生が招待状を作成し、中学生が会の進行をしました。会食の終わりの挨拶では、中学一年生の さんがおいしい給食を毎日作っていたに感謝の気持ちで、心のこもった言葉で伝えました。

またこの日は、家庭教育学級の給食試食会も行われ、多くの方をお迎えしての学校給食となりました。寒い日ではありましたが、会話も弾み、終始和やかな雰囲気の中で、児童生徒はいつも以上に、給食を楽しくおいしく食べていたようでした。



【 質問紙に見られる児童生徒の学習の様子 】

Q	(%)
家では自分で学習していますか	100
している、どちらかといえばしている	
Q 自分で計画を立ててやる学習内容は	
教科書や問題集の練習問題	50
ドリル等の問題	16
計画を立てていない	34
Q 家庭学習で分からない問題は	
後で友達に聞く	34
家族・親戚に聞く	34
自分で調べる	16
そのままにしておく	16
Q 授業中どのような内容についてノートをとりますか	
板書してあることを写すだけ	84
先生が指示したところだけ	16

## 鹿児島学習定着度調査

一月十七日(水)、十八日(木)に小学五年生、中学一・二年生を対象に、県下一斉に「鹿児島学習定着度調査」が実施されました。

この調査は、小学校では国語・社会・算数・理科の四教科で、中学校では国語・社会・数学・理科・英語の五教科で実施されました。各調査は、「基礎・基本的領域」と基礎・基本的知識を活用した「思考・表現」の二部で構成されています。その構成をもとに、教科指導における観点・領域ごとに調査結果を分析し、小中学校職員合同で学力向上に繋げるための研修を行いました。研修会の中では、各教科ごとに課題を明確にし、残りの一か月で児童生徒へ課題解決の効果的な取組方法を短期的・長期的視点でどのように実施するか、またどのような指導法が効果的か等を協議しました。今回の研修内容が確実に生かせるよう、教師自身も指導力向上に努め、授業改善を図ります。児童生徒の答案等につきましては、解説等を経て、二月二日以降順次返却いたします。また、補充指導も同時に行います。



## 立志式（中学校）

二月二日（金）に、中学二年生の立志式が行われました。立志式は昔の元服式（成人式）に由来し、現在では、自分の進路選択を考え始める中学二年のこの時期に、将来の目標や夢について志を立てる、有意義な式として実施されています。今年も、**さん、さん、さん**、

さんの三名が「立志式」を迎え、今までの十四年間を振り返り、親への感謝の気持ちを忘れることなく、自分の将来・夢に向かっての決意と、一文字に込めた思いを堂々と発表しました。

### 「ありがとう」



十四年前、小さく産まれたぼくでした。医師が「このままで、生きていけるかどうか。」とおっしゃっていたと聞きました。それでも、一生懸命育ててくれましたね。うれしかったです。今のぼくがあるのは、一生懸命育ててくれた、お父さんとお母さんのおかげです。

地域の皆様にも、お世話になりました。ぼくが荷物を持ってあげた時に「ありがとう。」と言ってくれたり、棒踊りを丁寧に教えてたりしてくださいました。いろんな人にお世話になっていることを感謝しています。

また、友達にも支えられています。ぼくが倒れた時には、助けて、病院まで連れてきてくれました。本当に助かりました。

ぼくには、将来の夢があります。それは、「卓球選手になって、オリンピックで金メダルを取ること。」です。海外の選手と対戦することもあるかもしれないので、ぼくの苦手を英語を話せるようになりたいです。なぜかという、海外選手と友達になれるかもしれないからです。ぼくは、たくさんの人に親切にされてきました。ぼくが今まで地域の人々や両親に大切に

てもらってきたので、口永良部島に恩返しができるように、勉強も今まで以上に頑張ります。

### 「これまでの感謝とこれから」



私は口永良部島が大好きです。魚釣りに行って貝を捕ったり、春にはいちごを食べながら学校から帰ったり、夏には飛び込みをしたり、いつも自然が近くにある暮らしが大好きです。島民みんな支え合っているこの島は、すごいと思います。学校や島の行事を行うときのぎやかな雰囲気、私は大好きです。このように大好きな口永良部島で今、私が幸せに暮らしているのは、両親や島民の方々のおかげです。お母さんは、料理が上手でつい食べ過ぎてしまいます。それに、勉強が嫌いな私に辛抱強く教えてくれて、ありがとう。ございませう。これからは大変かもしれませんが、よろしくお願ひします。お父さんは、いつも島の魚や植物のことを教えてくれて、教えてもらう度にいろんな発見があったりしてとてもおもしろいです。これからはたくさん教えて欲しいです。お父さんお母さん十五年間たくさん愛情をありがとう。ございませう。これからはよろしくお願ひします。また、家族のように見守り支えてくださる島民の方々に、とても感謝しています。

私は、いつかこの島に戻ってきて、島のために何かできればいいと思っています。私は、将来の夢が決まっています。だから、島にどんな形で恩返しをすることができているのか、まだ分かりません。しかし、これからはあせらずに、自分の夢を見つけていきたいと思っています。そのために、いろんなことに挑戦していきたいです。また、いろんなことに挑戦する中で、自分らしさや私にしかできないことを見つけてみたいと思います。

いつかこの島に帰ってきたときには、成長した私を見てもらえるように頑張っていきたいです。

### 「私の目標」



私のお母さんは、誰にでも優しく、元気で、とっても明るくて、とってもたくましい人です。私が小さいときに、肩が外れたことがありましたが、その時に、お母さんたちは、鹿児島島の病院まで連れて行ってくれました。また、風邪を引いたときは、ずっと私のそばにいてくれました。すりりんごを作ってくれました。今でもよく覚えていて、お母さんは、私のいろんな話を聞いてくれます。話すときも悩みやもやもやが消え、スッキリしました。私にとってお母さんは、大切な存在です。今の私がいるのは、お母さんのおかげです。わたしを生んでくれてありがとう。ございませう。私は、お母さんみたいに優しい人になりたいです。大人になったら親孝行したいと思っています。

十四才になった今、将来の夢や、やりたいことは何も決まっています。行きたい高校すら決まっています。自分のやりたいことを見つけて、苦手なことから逃げずに、粘り強く努力していきたいです。これからは、苦勞をかけると思いますが、よろしくお願ひします。



また、決意発表後に、公民館副会長 **さん**を講師に迎えて、「この島に住んで」の演題で御講演をしていただきました。口永良部島との出会いや伝統芸能の棒踊り復活の経緯等様々な思い出話を通して、口永

良部島の自然のすばらしさや人々の心の温かさ、伝統継承の大切さを御教示いただきました。講話に込められた思いをしっかりと受け止め、生徒一人一人が誇りと自覚をもって、自分の将来や夢に向かって努力して欲しいです。



### フィッシング詐欺に御注意を！

屋久島町内でフィッシング詐欺事件が発生しました。フィッシング詐欺とは、携帯電話に個人メールやSNSを、また自宅にはハガキなどにより料金未払いなどの架空請求書を送り、支払いをさせようとする詐欺のことです。県内でも多発しているとのことです。児童生徒だけでなく、保護者の方々も十分に御注意ください。「心当たりのない支払い請求」や「不審に感じるメール」等が届けられた場合は、慌てず警察などに相談しましょう。

### 小学校・幼児学級豆まき



### 二月・三月の主な行事予定

二	月	二月
二日	(金)	学校保健安全委員会 家庭教育学級閉級式 小学校・中学校学級PTA 県立高校入学者選抜（～七日） 司書補・ALTL来校（～九日） 卒業式予行 第六十三回中学校卒業式 県立高校合格発表
六日	(火)	
八日	(木)	
十二日	(月)	卒業式予行
十三日	(火)	第六十三回中学校卒業式
十四日	(水)	県立高校合格発表
二十一日	(水)	春分の日
二十二日	(木)	児童・生徒総会
二十三日	(金)	修了式・大掃除・離任式
二十六日	(月)	春休み（～四月五日）
十四日	(水)	学年末テスト（～十六日）
二十一日	(水)	幼・小連絡会
二十三日	(金)	お別れ遠足